



平成28年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年12月24日

上場会社名 株式会社ハイデイ日高 上場取引所 東
 コード番号 7611 URL <http://www.hiday.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 均
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画部長 (氏名) 島 需一 TEL 048-644-8030
 四半期報告書提出予定日 平成28年1月13日 配当支払開始予定日—
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第3四半期の業績（平成27年3月1日～平成27年11月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第3四半期	27,382	6.7	3,567	10.8	3,506	9.6	2,188	16.8
27年2月期第3四半期	25,674	8.1	3,218	11.0	3,200	10.7	1,872	11.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第3四半期	109.35	—
27年2月期第3四半期	93.56	—

(注) 平成27年3月1日付けで1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第3四半期	24,071	18,366	76.3
27年2月期	23,174	16,854	72.7

(参考) 自己資本 28年2月期第3四半期 18,366百万円 27年2月期 16,854百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	18.00	—	18.00	36.00
28年2月期	—	18.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年2月期の業績予想（平成27年3月1日～平成28年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,900	7.2	4,300	6.1	4,300	7.0	2,550	11.2	127.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年2月期3Q	20,068,980株	27年2月期	20,068,980株
② 期末自己株式数	28年2月期3Q	60,287株	27年2月期	52,255株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年2月期3Q	20,010,194株	27年2月期3Q	20,019,196株

（注）平成27年3月1日付けで1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期末自己株式数、期中平均株式数を算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間のわが国経済は、政府の景気対策や日銀の金融政策、円安基調の継続などにより企業収益や雇用情勢の改善が見られるものの、円安による物価の上昇や新興国経済の景気下振れ懸念などもあり、先行き不透明な状況が続いております。

外食産業においては、輸入原材料価格などの高騰や異業種との競争、労働力人口減少に加え景気回復傾向に伴う人件費関連コスト等の上昇もあり、厳しい状況でありました。

このような環境のもとで、当社は首都圏600店舗体制に向けて安定的な新規出店、サービス水準の向上に向けた取り組みや季節メニューの投入などを行い、業容拡大を図ってまいりました。

店舗展開については、16店舗出店(東京都3店舗、神奈川県6店舗、千葉県6店舗、茨城県1店舗)とFC店舗への移行が1店舗、退店は1店舗となりましたので、11月末の直営店舗数は374店舗となりました。業態別では「日高屋」15店舗、「焼鳥日高」1店舗でした。新たな試みとして4月にはとんかつ業態の「かつ元(もと)大宮中仙道通店」を開店しました。

販売面においては、季節メニューとして、夏季メニューの定番である「黒酢しょうゆ冷し麺」「和風つけ麺」、6月には「ごま味噌冷し」を投入しました。9月以降は「モツ野菜ラーメン」、「汁なしラーメン辛子明太子豆腐」、そして11月には毎回高い評価を得ている「チゲ味噌ラーメン」を投入しました。階層別研修や社内資格の取得者増加に向けた研修を継続実施しました。季節メニューやアルコール類の販売が好調に推移し、既存店の3月～11月累計の売上高前年同期比は102.1%となりました。

生産・原価面につきましては、豚肉・小麦粉などの一部食材の購入価格の上昇、天候不順による野菜類の高騰等もありましたが、米の購入単価下落などもあり原価率は27.2%(前年同四半期は27.3%)となりました。また、行田工場が食品安全の国際標準規格であるISO22000の認証を5月に取得しました。今後も更なる品質保証体制の強化を目指してまいります。

販売費及び一般管理費につきましては、フレンド社員(パート・アルバイト社員の当社における呼称)の時給上昇などにより人件費が増加しました。新店舗が16店舗(前年同四半期は19店舗)による初期費用や電気代・ガス代の支出減などもあり、対売上高比は59.7%(前年同四半期は60.2%)となりました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は273億82百万円(前年同四半期比6.7%増)、営業利益は35億67百万円(前年同四半期比10.8%増)、経常利益は35億6百万円(前年同四半期比9.6%増)と増収増益になりました。

特別損失には退店予定の店舗に係る減損損失で32百万円を計上しましたので、四半期純利益は21億88百万円(前年同四半期比16.8%増)となりました。

なお、飲食店チェーン関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、240億71百万円となり前期末に比べ8億97百万円増加しました。これは主に現金及び預金の増加によるものです。

負債合計は57億5百万円となり前期末に比べて6億14百万円減少しました。これは長期借入金の約定返済、主に流動負債のその他(未払消費税等)、未払法人税等の減少によるものです。

純資産合計は、183億66百万円となり前期末に比べ15億11百万円増加し、自己資本比率は76.3%(前期末72.7%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

店舗展開については、12月には5店舗開店しており通期では25店舗の開店を予定しております。FCへの移行が1店舗、退店は3店舗を予定しておりますので、平成28年2月末の店舗数は381店舗となる見込みです。

既存店の動向などを踏まえ、通期業績予想については、平成27年4月3日に開示した数値からの変更はありません。業績予想数値を達成した場合、営業利益、経常利益は13期連続で最高益の更新となります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げた定めについて第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

なお、この変更による四半期財務諸表への影響はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,774,980	7,798,951
売上預け金	203,340	157,553
売掛金	23,494	32,280
店舗食材	150,129	150,728
原材料及び貯蔵品	28,334	31,748
その他	614,180	641,911
流動資産合計	7,794,459	8,813,173
固定資産		
有形固定資産		
建物	11,010,069	11,300,592
減価償却累計額	△4,652,692	△5,004,763
建物(純額)	6,357,376	6,295,828
構築物	110,863	112,365
減価償却累計額	△55,189	△62,265
構築物(純額)	55,673	50,100
機械及び装置	1,916,274	2,025,385
減価償却累計額	△856,840	△1,045,969
機械及び装置(純額)	1,059,433	979,415
車両運搬具	6,840	6,840
減価償却累計額	△5,925	△6,199
車両運搬具(純額)	914	640
工具、器具及び備品	1,629,781	1,722,171
減価償却累計額	△1,187,938	△1,326,695
工具、器具及び備品(純額)	441,842	395,476
土地	1,807,544	1,807,544
リース資産	390,602	105,417
減価償却累計額	△355,112	△102,536
リース資産(純額)	35,489	2,880
建設仮勘定	1,164	5,743
有形固定資産合計	9,759,440	9,537,630
無形固定資産	56,757	66,080
投資その他の資産		
投資有価証券	162,356	173,110
敷金及び保証金	4,244,534	4,389,959
その他	1,177,722	1,112,340
貸倒引当金	△21,089	△20,849
投資その他の資産合計	5,563,522	5,654,560
固定資産合計	15,379,720	15,258,271
資産合計	23,174,180	24,071,444

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成27年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	731,163	803,669
1年内返済予定の長期借入金	120,000	120,000
リース債務	39,800	8,182
未払法人税等	941,709	649,227
賞与引当金	322,453	237,141
転貸損失引当金	3,600	3,600
その他	2,397,023	2,197,744
流動負債合計	4,555,749	4,019,564
固定負債		
長期借入金	330,000	240,000
リース債務	3,711	—
退職給付引当金	504,455	495,476
転貸損失引当金	3,900	1,200
資産除去債務	579,703	605,057
その他	342,020	344,020
固定負債合計	1,763,790	1,685,754
負債合計	6,319,540	5,705,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,625,363	1,625,363
資本剰余金	1,701,680	1,701,681
利益剰余金	13,542,761	15,070,521
自己株式	△32,820	△57,286
株主資本合計	16,836,986	18,340,278
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,653	25,847
評価・換算差額等合計	17,653	25,847
純資産合計	16,854,639	18,366,125
負債純資産合計	23,174,180	24,071,444

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)
売上高	25,674,583	27,382,841
売上原価	7,003,220	7,461,610
売上総利益	18,671,363	19,921,231
販売費及び一般管理費	15,452,761	16,353,582
営業利益	3,218,602	3,567,649
営業外収益		
受取利息	701	1,770
受取配当金	8,485	6,530
受取賃貸料	477	917
保険解約返戻金	6,142	—
その他	9,895	16,839
営業外収益合計	25,704	26,057
営業外費用		
支払利息	4,587	2,213
固定資産除却損	34,612	81,297
リース解約損	341	—
その他	4,169	3,643
営業外費用合計	43,711	87,154
経常利益	3,200,594	3,506,552
特別損失		
リース解約損	601	—
減損損失	75,056	32,242
転貸損失引当金繰入額	11,800	—
特別損失合計	87,457	32,242
税引前四半期純利益	3,113,136	3,474,309
法人税等	1,240,190	1,286,129
四半期純利益	1,872,946	2,188,179

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報等

①業態別売上高

(単位：千円)

業態区分	前第3四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)			当第3四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)			(参考) 平成27年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
日高屋	335	24,548,479	95.6	352	26,116,193	95.4	339	32,924,485	95.7
その他業態	20	1,076,164	4.2	22	1,199,843	4.4	21	1,427,695	4.1
その他	—	49,939	0.2	—	66,804	0.2	—	72,054	0.2
計	355	25,674,583	100.0	374	27,382,841	100.0	360	34,424,235	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 各業態の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。

3. 「日高屋」は、「中華そば日高屋」「中華食堂日高屋」「来来軒」を含めております。

4. 「その他業態」は、「焼鳥日高」等を含めております。

5. 「その他」は、FC向けの売上高等を含めております。

②地域別売上高

(単位：千円)

地域区分	前第3四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)			当第3四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)			(参考) 平成27年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
東京都	179	13,501,648	52.6	183	14,191,068	51.8	181	18,080,915	52.5
埼玉県	95	6,286,134	24.5	95	6,460,965	23.6	95	8,402,238	24.4
神奈川県	48	3,488,171	13.6	55	3,886,663	14.2	50	4,713,617	13.7
千葉県	31	2,318,315	9.0	38	2,662,836	9.7	32	3,109,291	9.0
栃木県	1	67,573	0.3	1	73,121	0.3	1	90,166	0.3
茨城県	1	12,740	0.0	2	108,185	0.4	1	28,006	0.1
計	355	25,674,583	100.0	374	27,382,841	100.0	360	34,424,235	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 地域別売上高の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。

③開設店舗及び閉鎖店舗

〔開設店舗〕

- | | | | | |
|-------------|---------------|-------------|------------|------------|
| 1. 取手東口店 | 2. センター南駅前店 | 3. 南柏西口店 | 4. 高幡不動駅前店 | 5. 南行徳北口店 |
| 6. 白楽店 | 7. 焼鳥日高 蘇我東口店 | 8. 十日市場南口店 | 9. 柏東口中央町店 | 10. 豊田北口店 |
| 11. 稲毛海岸南口店 | 12. 本厚木1番街店 | 13. 京急蒲田駅前店 | 14. 尻手駅前店 | 15. 京成大久保店 |
| 16. 武蔵新城南口店 | | | | |

〔閉鎖店舗〕

1. 本厚木1番街店

(注) 店舗名のみは「日高屋」であります。本厚木1番街店は移転による再オープンであります。また、大久保北口店は5月にFC店舗へ移行しております。